

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋をパーティション等で区切り各グループで使いやすいようにしている。 ・今のグループ分けであれば、適切であると思う。ただ、その日のグループわけによっては、狭い時を感じる時がある。 ・グループごとに活動ができるようにスペースを区切って利用している。 ・各学年や個人発達に分かれクラスが小分スペース確保されているが、全体活動など集まるスペースがあると更に活動し易いと思われる。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・人数がもう少し増えると手厚い支援につながると思う。 ・日によっては人員がいればもっと手厚い支援ができると感じる。 ・送迎時や学年別・個別指導等の手厚い環境の実施を踏まえると職員不足でないかと思われる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが広く作られていることと、玄関前にはスロープが設けられている。 ・スロープがあつたりトイレが拾い等のバリアフリーはできている。
	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動は予定を立て、終わってからは振り返りを行っている。 ・日々の活動計画立案、実施、振り返り等を行っている。 ・細かいことでも話をしている。 ・各職員が意識して取り組んでいる。

業務改善	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者等向け評価表の結果から保護者の意向を把握して改善につなげている。 ・評価を受けて、改善を図っている。 ・評価表の振り返りで、改善することはするように心がけている。 ・毎年アンケート調査を実施し、結果に基づいた業務改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による外部評価は行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の時間など使って行っている。 ・講師を依頼した研修や外部研修に参加している。短時間ではあるが週4～5日資質向上のための研修時間を設けている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談にてアセスメントを行い、ケース会議で内容を共有し検討したうえで、個別支援計画に反映している。しかし、もう少し詳しいアセスメントの必要性も感じる。 ・支援計画をもとに、活動計画をたて活動を行っている。 ・アセスメントなど細かく聞き、それをスタッフで話をして計画を作成している。 ・児童発達支援管理責任者を中心として子どもや保護者のニーズや課題をくみ取りながら取り組んでいる。 ・コンスタントに職員間で話し合いがされている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し詳しいアセスメントツールを使った方がいい。 ・やっている時もある。 ・標準化アセスメントシートを使用していないため、今後導入していきたい。

⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いをして計画を立案している。 ・行事など話をして計画を立てている。 ・職員間で日常的に話し合いを行いながらプログラムを企画している。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに適している活動内容を常に考え、子どもたちが興味を持って取り組める内容を工夫している。 ・様々な活動プログラムを行っている。 ・なるべく、子ども達が飽きないように工夫している。 ・事前計画をし、適用しやすい活動計画がされている。 ・子どもたちの興味関心のあることを取り入れながら支援できるようにプログラムを工夫するよう努めている。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇では子どもたちが長い時間でも楽しく参加できる内容を計画している。 ・長期休暇では、平日には難しいような活動をしている。 ・早い段階で、計画を立て、みんなで話をして支援できるようにしている。 ・個別支援計画に基づき、平日・土曜日・長期休暇に応じた課題設定をしている。 ・普段できない活動を有効に活用できる時間と内容が組んでいる。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動の中で、個別活動と集団活動を組み合わせて計画を立てている。 ・きちんと、どんな支援が必要で、その子にあった計画を立てている。 ・子どもの状況に応じた活動(個別活動と集団活動)を組み合わせるよう努めている。 ・活動計画により、個々が出来る範囲で、スタッフが配置、配慮されている。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に計画を立てて当日には内容と役割分担の確認を行っている。 ・朝に必ず打ち合わせをし、役割分担等確認をしている。 ・朝の打ち合わせ時に1日の流れや活動、問題点など話し合いがされて明確な動きが出来る。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日振り返りを行い、その日あったこと、気づいた点など共有している。 ・振り返りも、必ずしている。どんなふうにしていくかも話が出る。 ・終了後、それぞれの個人活動内の反省や次に繋げる点、周知など話す機会が設けていることで、全体が分かり易い
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を設定し、それに対して達成度と支援内容、気づいたことなどを記録している。今後の支援につなげられるようにしている。 ・なるべく、誰がみてもどんなことがあったか、子どもの様子を書くようにしている。 ・日々の支援記録をHUGに入力している。職員間で振り返り支援の改善に繋げている。 ・当日の個人記録（pc入力）により、細かな情報を得る事ができる。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に一度モニタリングを行っている。ケース会議を行い、職員間で話し合っている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの総則の基本活動を組合せた活動内容を計画している。 ・なるべく行うようにしている。 ・複数組み合わせる支援を行うようにしている。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議には児童発達支援管理責任者が出席することが多いが、出席する前には職員間で情報を共有してから行くようにしている。また、他の職員もできるだけ参加できるようにしたい。 ・自発管、また、担当スタッフが参加して会議を行っている。

⑳	<p>学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか</p>	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時間の確認はいつも行っている。また、学校での様子も情報共有している。担当者会議で情報を共有することもある。 ・送迎の際などに共有している ・下校時刻の確認や送迎時間の調整などは都度行っている。送迎時間に遅れる場合は事前に連絡をしている。
---	---	---	---	---	---

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	3	・現在、医療的ケアを必要とする子どもは受け入れていない。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	0	・こども園や児童発達支援事業所などの様子はサポートシートなどで共有している。 ・利用者によっては共有をしている ・就学サポートシートを活用してより情報共有が出来るように協力依頼ができればいいと感じている。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	・障害福祉サービス事業所へ移行することはないが、中学入学と同時に他の放課後等デイサービスに移行する時に担当者会議にて情報を提供している。 ・中学や他放デイに移る際には、情報共有している。 ・新しく行く放デイの方と、引継ぎの時間を設けて、その子について話をしてきた。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	0	4	・今後専門機関との連携を図り、助言や研修を受けられる体制が整うと良いと感じている。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2	・外部の施設を利用する際に障害のない子どもと一緒に遊んだことがあった。 ・交流を設けてはいないが、地域の施設に行った際には関わって遊ぶこともある。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	0	・2か月に1度の放デイ協議会に参加して、いろんな事業所の方と交流している。 ・管理者・教室長が参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・お迎えの際や、面談など細やかに伝えるようにしている。 ・お迎えの時に必ず、どんな様子だったか話をするようにしている。 ・HUGサービス提供記録で子どもの様子を報告している。送迎時に保護者に直接子どもの様子を話して情報共有をしている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	0	5	・今年度はペアレントトレーニングは行っていない。

③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約の時に、詳しく説明をしている。 ・管理者が契約時に丁寧に説明をしている。
③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談やお迎えの時に話を聞き、助言を行っている。 ・その場で答えられることは答え、分からないところはスタッフで話し合ってから後日改めて話をしている。 ・職員間で情報を共有しながら、保護者に寄り添いながら応じるように努めている。
③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会はないが、桃狩りなど保護者同士が話ができる場を設けるようにしている。 ・保護者間の交流を図るために桃狩りを実施した。

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約の際に苦情の受付について説明している。また、苦情があった場合にはすぐに対応し、職員間で情報を共有している。 ・その都度、報告書を書き、スタッフに周知して、今後同じことがないようにしている。 ・苦情やご意見をいただいた際は誠意をもって迅速に対応するように心がけている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・むすびだよりとインスタを通して施設の状況を発信している。 ・毎月お便りを発行し、活動内容や依頼事項などを周知している。インスタグラムで活動の様子を発信している。長期休業前に長期休業中の活動予定案内を都度配布している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いには十分注意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすいように視覚支援等を活用しながら意思疎通を図っている。 ・視覚支援やジェスチャーなどで伝わるようにしている。 ・子どもたちの状況に応じて提示方法を変えながら意思疎通が出来るように心掛けている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところ行っていない。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・各マニュアルを玄関のファイルに綴じていつでも閲覧できるようにしている。また、契約や面談の際に説明していきたい。 ・各マニュアルを作成して周知している。マニュアルは玄関前に設置して確認できるようにしている。

非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のみまたは利用者と一緒に避難訓練を定期的に行っている。 ・月に1回、地震、火災の避難訓練を行って、変更箇所があるときは、きちんと話をしてから行っている。 ・月1回以上、火災・地震等を想定した避難訓練を実施し振り返りを行っている。 ・避難訓練等の事前研修や、各地の自然災害で起きている現状に対しての話し合いでその都度対策について打ち合わせ実施をしている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年虐待防止研修は行っている。また虐待防止委員会も活動している。 ・日々のチェックリスト等を活用し、対応している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・やむを得ず身体拘束を行う場合があることについては、保護者に契約時に説明し個別支援計画に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を通して医師の指示通りに対応している。 ・おやつはアレルギーに配慮している。 ・事前に、アレルギーがあるか確認し、出さない。もし、そのおやつが出た場合、アレルギーの子だけ代替のおやつを出している。 ・食物アレルギーのある子どもの対応を職員間で十分に共有しそれぞれに応じた対応をしている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットの事例があった場合は報告書にまとめて共有している。 ・全員で共有、再発防止に努めている。 ・行動を（過去データ）pcなどに記載しているため個人で確認が出来る。
計			212	23	23	